



# ますのきょうだい

万寿小学校学校便り NO.13

R7年7月11日（金）

◎6月21日（土）にありました人権教育講演会の小谷先生のお話を聞いた6年生の感想です。

- ・万寿小学校で講演会をしてくださり、ありがとうございました。私は、小谷さんの話を聞いてお母さんにあまり頼らなくなりました。今まで、お母さんに起こしてもらっていましたが、自分でアラームを鳴らして起きるようになりました。服やくつ下など散らかしたままにしていたのですが、意識をして、自分で片付けるようになりました。それにお母さんがしてくれていることを意識してみると大変なことをしていると分かりました。これからは、手伝っていこうと思います。小谷さんが開催している体験イベントにぜひいつか参加させていただきます。ありがとうございます。
- ・先日は、貴重なお話を本当にありがとうございました。私達、子どもが大人まかせにせず、自主的に働くことの大切さを実感できました。思い返してみれば、私は「お母さん、〇〇お願いね」と言い、自分で働くことを渋っていることが多かったように感じました。なので、今は毎日、自分から進んでトイレそうじを行っています。きれいになった時はとても嬉しいです。小谷さんのお話では、言葉の大切さについても考えさせられました。よく使ってしまう「やばい」は気持ちが伝わりにくく時には誰かを不快にさせてしまうと知り、「やばい」の分、「ありがとう！」を増やそうと思いました。お体に気を付けて、小谷さんの考えを日本中の親子に広めてほしいです。
- ・先日はお忙しい中、万寿小学校まで足を運んでいただきありがとうございました。なかなか簡単に聞くことができないお話や授業を行っていただきとても興味深いお話だったと思います。そして、私たちは宿題を出されました。一人だけでアラームを使わずに起きるのってこんなに難しんだ。「いただきます」、「ごちそうさま」にはこんな意味があるんだと思い、「自分にもまだまだ知らないことがたくさんあるんだな」「国算理社などより、もっと大切なことがあるんだな」と言うことが分かりました。これからは自分の石、宝石を自分で磨いていって立派な大人になれるようにがんばります。
- ・この前はわざわざ万寿小学校まで来てくださりありがとうございました。トイレ掃除や玄関掃除をして、家族がどれだけがんばっているか実感しました。これからは家族のため、自分のために働こうと思いました。家に帰って親に聞いてみると「とても説得力があり、おもしろおかしくて子どもたちには良かったね」と言っていました。最近、自分で起きて自分の朝食を作っています。本当にありがとうございました。
- ・先日は講演会で、すてきな話を聞かせてくださりありがとうございます。お話を聞いて、お母さんたちが色々してくれていることのありがたさに気付きました。そして、家事を実際に行ってみると、家事の大変さを実感しました。これからも、自分でできることは自分でして、心のコップをまっすぐに立たせたいと思います。これからはしっかり経験して、しっかり学び、講演会で聞いたことを頭に入れて、過ごしていきたいと思いました。これからの自分の心の宝石をきれいに過ごしていきたいです。全国にすてきな話を広げてください。

※他にも6年生から素敵な感想がたくさん届きました。すべて講師の小谷先生にお送りいたします。

- ・先日は、心に響くとても大切なお話をありがとうございました。ぼくは、よく母に手伝ってもらうことがありました。その時は「お互い助け合いだよね」と思っていたのですが、小谷先生の話聞いて、「手伝ってもらえるのは、あたりまえではないこと」や「母はぼくを育てるのに手をかけてきてくれたこと」を心からぼくはありがたく思いました。ぼくは小谷先生に背中を押してもらいました。自立できるようになる道の途中で。ぼくは家族と居られる時間は、あと6年もの少ししかありません。この短い時間の中に一生懸命にありがたみを伝えます。ありがとうございました。
- ・就実短期大学教授、小谷彰吾様。この度は万寿小学校の6年児童に、努力の大切さ、やる気で行動は変わるということ、親からの愛情のお話など、数々のお話を聞かせていただきました。小谷教授の言葉一つ一つが私の心に伝わってきました。ありがとうございました。話を変えさせていただきますが、小谷教授のご活動を詳しく拝見させていただきましたところ、小谷教授は一般社団法人 Team「友だち 100 人できるかな」の代表理事を務めたりと日々のご活躍に感心しました、他にも色々なプロフィールを拝見させていただきましたところ、熱心に学校改進に取り組んでいらっしゃることを理解しました。とても幼児の育成にご尽力されていること、感謝の気持ちしかありません。ありがとうございました。